平 成 ２ ７ 年 ３ 月 １ ８ 日
青森県 県土整備部 河川砂防課
東北地方整備局 青森河川国道事務所

第４回「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します

青森県及び青森河川国道事務所では、下記のとおり第４回「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します。
今回の委員会は、「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画」を審議し、策定を予定しています。

○日　　時：平成27年3月25日（水）13：30～15：30

○場　　所：青森国際ホテル　本館3階　孔雀の間
（住所：青森県青森市新町１－６－１８）

○内　　容：別紙「議事次第」のとおり

○委員名簿：別紙「委員名簿」のとおり

○公 開 等：　本委員会は公開としております。但し写真、テレビの撮影は挨拶までとさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。
また、一般の方で委員会の傍聴を希望される方は、会場の都合により数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

発表記者会＜青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社＞

問い合わせ先
青森県 県土整備部 河川砂防課　TEL 017-734-9670（直通） 砂防グループマネージャー　工藤（くどう）　富雄（とみお）　（内線4300） 国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所　TEL 017-734-4521（代表） 副所長（河川）　砂子（すなこ）　勉（つとむ）　（内線204） 調査第一課長　樋川（といかわ）　満（みつる）　（内線351）

別　紙

第4回
岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会

日　時:平成27年3月25日(水)　13:30～15:30
場　所:青森国際ホテル　本館3階　孔雀の間
司　会:青森河川国道事務所　建設専門官

議　事　次　第　(案)

1. 開　　会

2. 開会挨拶

3. 議　　事
   1)第3回委員会における指摘事項と修正案について
   2)岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画について
   3)岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画策定後のスケジュール

4. そ の 他

5. 閉　　会

別　紙

■岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会　委員名簿

委員構成	氏　　名	所　属　・　役　職　等
学識経験者	檜垣　大助	弘前大学 農学生命科学部 地域環境工学科 教授　【委員長】
	井良沢　道也	岩手大学 農学部 共生環境課程 教授
	小菅　正裕	弘前大学大学院 理工学研究科 地震火山観測所 教授
	佐々木　実	弘前大学大学院 理工学研究科 研究部 講師
専門機関	石塚　忠範	(独)土木研究所 土砂管理研究グループ 上席研究員
	巻　和男	気象庁 仙台管区気象台 火山防災情報調整官
	太田　克則	気象庁 青森地方気象台 防災管理官
行政機関（国）	佐山　光則	林野庁 津軽森林管理署 署長
	山科　勝嗣	東北地方整備局 河川部 広域水管理官
	石塚　宗司	東北地方整備局 青森河川国道事務所 所長
行政機関（県）	今　孝治	青森県 河川砂防課 課長
	古川　隆治	青森県 防災消防課 課長
	一戸　文爾	青森県 林政課 課長
行政機関（市町村）	山本　昇	弘前市 経営戦略部 部長
	佐藤　薫	鰺ヶ沢町 総務課 課長
	三上　幸雄	西目屋村 総務課 課長

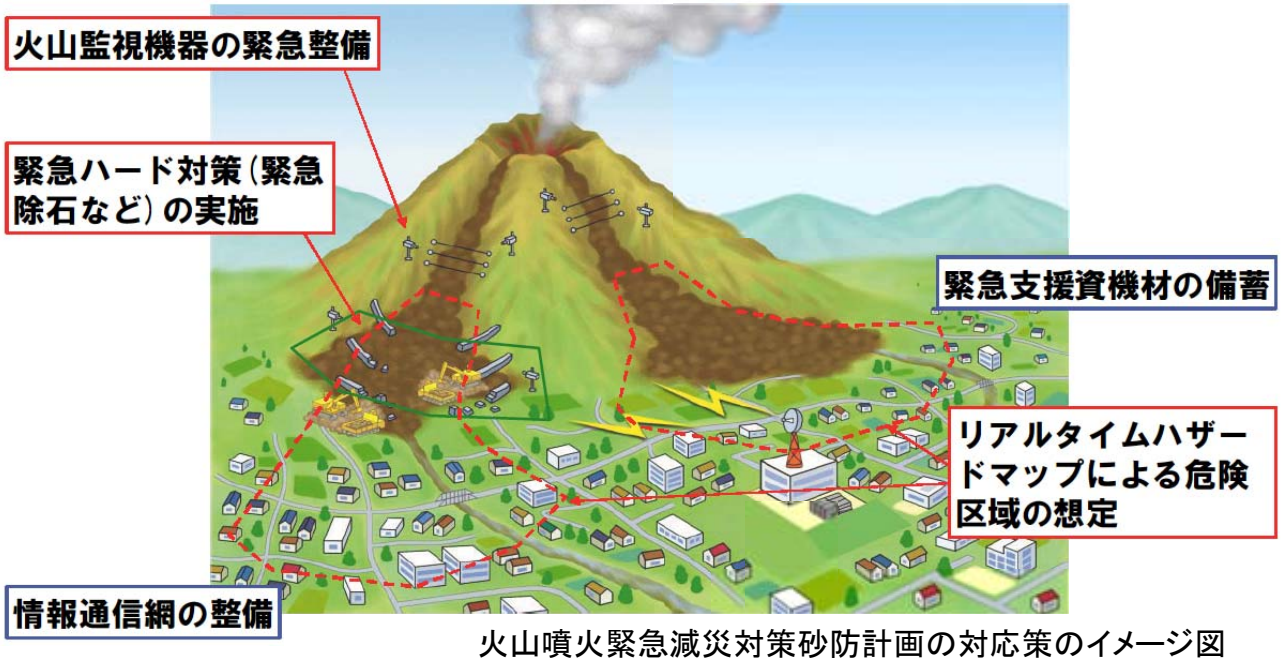
事務局　　青森県　県土整備部　河川砂防課
　　国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所

岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画

・国土交通省では平成19年度より、火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して、緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできる限り軽減（減災）するために「火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定することとしています。

・岩木山は本計画の策定に向け、平成25年7月に、学識者と関係行政機関からなる本委員会を設置し、噴火シナリオなどを検討して参りました。

・「岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」でとりまとめた内容については、青森県が設置した「岩木山火山防災協議会」（平成26年11月14日設置）において議論される避難対策などに活用していただくため、情報提供するなど積極的に協力し、「協議会」と連携を図り、岩木山の火山防災対策を進めて参ります。



火山噴火緊急減災対策砂防計画の対応策のイメージ図